

令和5年6月2日

小樽地区バドミントン協会  
会長 佐藤 禎 洋

## 第42回全日本ジュニアバドミントン選手権大会新人の部小樽地区予選会開催要項

1. 主催 小樽地区バドミントン協会
2. 開催日時 7月2日(日)午前10時試合開始(開場8時45分)
3. 場所 小樽市総合体育館(8コート展開)
4. 参加資格 【中学生(1,2年生)について】
  - ① 推薦枠: 今年度小樽地区バドミントン選手権大会ダブルスベスト4, シングルスベスト16※対象選手は、裏面。  
今年度中体連(後志・小樽)ダブルスベスト2, シングルスベスト8
  - ② 学校枠: 各中学校2名  
今年度小樽地区バドミントン協会登録済み(予定)の中学1,2年生であり、この予選会でベスト4に入った場合、北海道予選会に出場する意志のある者。  
【小学生について】  
先に行われた全道小学生ABC大会小樽地区予選会でAクラスでベスト8の者(男子8名、女子8名)※対象選手は、裏面。  
今年度小樽地区バドミントン協会登録済みの小学生であり、この予選会でベスト4に入った場合、北海道予選会に出場する意志のある者。
5. 種目 男女別シングルス・計2種目 トーナメント方式による。ただし、1ゲーム得点変更有り。
6. 競技 日本バドミントン協会競技規則による。使用シャトルは水鳥球。
7. 参加料 1人1種目1000円
8. 申し込み 別紙申し込み用紙に必要事項を記入の上、下記へメールまたはFAXで申し込むこと。参加料、登録料は当日会場にてお願いします。

メール送信先 Email: bouyoudai-jh@otaru.ed.jp  
FAX送信先 小樽市立望洋台中学校 播磨正典宛  
(TEL0134-52-1577 FAX0134-52-2261)

**※切** **6月29日(木)午後5時厳守** 6月30日(金)組合せ会議

9. 問い合わせ 望洋台中学校播磨まで(勤)0134-52-1577  
(携帯)090-6996-3629
10. その他
  - ・競技の服装は審査合格品を着用し、ゼッケンを付けること。
  - ・この予選会でベスト4に入った選手は8月5日(土)、6日(日)滝川市で行われる全日本ジュニア新人の部南北予選会の出場権を得る。

第42回全日本ジュニアバドミントン選手権大会新人の部小樽地区予選会  
 【小学生対象者】  
 (男子)0学年

	氏名	所属
1	五十嵐 武⑥	SAWAジュニア
2	尾山 莉逸⑥	尾山組
3	近江 来生⑥	島牧 JBC
4	小倉 久宗⑥	島牧 JBC
5	成田 優真⑤	寿都 JBC
6	山田 良威⑤	島牧 JBC
7	辻 慶都⑥	SAWAジュニア
8	高澤 心俐⑥	寿都 JBC

(女子)0学年

	氏名	所属
1	東野 和菜⑥	NIKI Jr
2	田中 陽糸⑥	倶知安少年団
3	西山 葵⑥	尾山組
4	常盤いちこ⑥	倶知安少年団
5	長谷川きい⑤	NIKI Jr
6	中田 世菜⑥	島牧 JBC
7	青野 楓⑥	尾山組
8	瀬野尾 桃⑥	尾山組

【中学生対象者】小樽地区選手権(今年度中体連除く)  
 (男子)0学年

1	渡部 逞①	菁園中
2	丹波 透真②	古平中
3	澤里 幸也①	潮見台中
4	田中 一真①	忍路中
5		
6		

(女子)0学年

1	齊藤 花木②	喜茂別中
2	瀬野尾 柚咲①	余市旭中
3	三橋 蒼生②	二セコ中
4	山崎 海来②	向陽中
5	川岸 奏①	島牧中
6	大田 瑚夏②	共和中
7	今野 葵②	向陽中
8	夏堀妃茉莉①	銭函中
9	相田 萌絵①	仁木中
10	松田 桃果②	京極中
11	中村 風華①	朝里中
12	小川 愛生②	菁園中
13	尾山 葵衣②	菁園中
14	山下 楓夏②	銀山中
15	斉藤 季生①	銀山中

## 第42回全日本ジュニアバドミントン選手権大会新人の部小樽地区予選会 [競技・運営上の注意]

### 1. 基本的な考え方

公益財団法人日本バドミントン協会が作成した「新型コロナウイルス感染症対策ガイドライン」運用終了に伴う北海道バドミントン協会主催共催大会における今後の大会運営について。(R5.5.18)に則り運営する。

### 2. 会場への入場制限および有観客試合の実施について

- ①本大会は、新型コロナウイルス感染症防止の徹底を図ることを前提に有観客試合での大会実施とする。会場内への出入りについては、特に制限しない。また、前年度義務づけた「健康状態観察シート」の提出の必要はありません。
- ②発熱者（37.5度以上）の入場を禁止する。なお、体調がよくない場合（発熱・咳・倦怠感などの症状がある）、同居家族や身近な知人に感染が疑われる方がいる場合は、自主的に入場を見合わせる。
- ③会場へのすべての入場者のマスクの着用は、基本的に個人の判断とする。（ただし、状況に応じてマスクは着用すること）

### 3. 会場内で使用する物品について

- ①感染拡大予防として、各所で使用する物品（消毒液、遮蔽用具、清掃用具など）を事前に確認・準備する。
- ②出入口付近や通路及びトイレや洗面所にアルコール手指消毒剤を設置する。

### 4. 大会会場内に関する確認事項

- ①換気の悪い密閉空間にしないよう、定期的に外気を取り入れる換気を行う。
- ②密を避けるため、組み合わせやタイムテーブルの掲示はしない。
- ③外履きは袋に入れて自分で管理する。
- ④食事場所は、飛沫が発生し感染リスクが高いことから、密にならないよう感染拡大防止を徹底する。
- ⑤待機場所および観戦については、指定された場所や座席または距離を空けて行い、座席の移動は極力控えること。（自チーム選手が試合をしているコート付近観覧席への移動も控える。）
- ⑥応援は声を出さずに拍手をもって行って下さい。（手拍子禁止）、鳴り物、うちわ、メガホンなどを利用した応援も禁止します。
- ⑦選手・監督などのチーム関係者の観客の座席は、その関係する選手・チームの座席がある付近とする。

### 5. 大会本部

- ①大会本部の設置は、密を避けるよう配置し、適切な運営スペースを確保する。
- ②関係者控え室は、なるべく多くの部屋を確保し、密を避けるようにする。

### 6. 競技会場（競技スペース）及び競技関係用具類について

- ①バドミントンの大会は体育館内で行われるため、換気については特に配慮する。
- ②遮光性に配慮の上、可能な限り窓や扉を開放して行う。
- ③窓や扉の開放ができない場合は、換気の悪い密閉空間とならないよう十分な換気を行う。その際は、換気のタイミングや換気時間などを決め、事前に周知する。
- ④コートサイドにはカゴやドリンクケースは設置しないので、バッグ等を持参し、コートサイドもしくは所定の場所に置き、ドリンクも各自のバッグに保管する。
- ⑤コーチングシートは2席用意します。※チェンジエンス毎に持ち歩く必要はありません。

### 7. 競技関係者及び競技中の確認事項

- ①選手は、試合時以外は必要に応じてマスクを着用する。
- ②主審、線審、得点係等は、状況に応じてマスクを着用する。（水分補給を促し、熱中症対策を講じる。）
- ③得点係は、手袋（ビニール）を必要に応じて使用する。（線審が得点係を兼ねる婆がある）
- ④選手同士や審判員との握手は行わない。

- ⑤ シャトルの交換は、主審に確認の上、選手が直接カゴから取り出し、使用済みシャトルは選手がカゴに入れる。※定期的に競技役員が確認する。
  - ⑥ プレイヤー同士や監督・コーチとのハイタッチ等の接触を行わない。また、ラケット・タオル等の用具の貸借りはしない。
  - ⑦ 汗をコート内やコートサイドに投げない。
  - ⑧ ウエアの背面文字列表示については、明瞭な文字を使用し、文字の色は上衣面の文字列表示部分の色と明確に区別できるウエアを着用すること。（ウエアの更衣をお願いする場合あり）
  - ⑨ 敗者審判制とします。ご協力をお願いします。
- 8. 開閉開式・監督会議・公式練習について**
- ① 開会式は簡略化した形で行い、閉会式は行わない。表彰は随時行う。
  - ② 公式練習は通常通り行う。
- 9. その他**
- ① 大きな声での長時間の会話は禁止する。
  - ② 適宜手洗いやうがい等により予防に努める。
  - ③ ゴミについては、感染症拡大防止の観点から各自持ち帰り自宅で処分する。
- ◎ 新型コロナウイルス感染者も減少傾向にあり、徐々に通常の大会にもどりつつありますが、しばらくの間は、一部防止対策を講じた上で運営して参りますので、ご理解とご協力をお願い申し上げます。